

1 単元名 日本の諸地域－関東地方－

2 本単元の目標

- (1) 関東地方について、その地域的特色や地域の課題を理解することができる。 (知識及び技能)
- (2) 交通や通信を中核とした考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解することができる。 (知識及び技能)
- (3) 関東地方について、交通や通信を中核に、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。 (思考力、判断力、表現力等)
- (4) 関東地方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
知①関東地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 知②交通や通信を中核とした考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象やそこで生ずる課題を理解している。	思①関東地方について、交通や通信を中核に、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	態①関東地方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

4 単元について

(1) 教材観

本単元は、中学校学習指導要領社会科地理的分野の内容「C日本の様々な地域」の中項目「(3)日本の諸地域」③産業を中核とした考察の仕方を受けて設定した。本単元は、交通や通信などの特色ある事象を中核として、それを自然環境や人口・都市、産業などに関する事象と関連付け、地理的な事象の仕組みや社会における働き、国民にとっての役割を様々な側面や角度から考察することをねらいとしている。また、地理的分野の目標(2)に「地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を(中略)多面的・多角的に考察したり地理的な課題の解決に向けて公正に選択判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。」と示されている。そこで、交通や通信を中核として地理的な事象を比較・関連付け、再構成する学習活動を通して、単元を通して地理的な事象の意味や意義を多面的・多角的に考察する力を育成していく。

(2) 生徒観

本学級の生徒(令和2年\*月\*日実施、第2学年\*組\*人)に対して、「日本の諸地域－九州地方－」の学習後に、地理的な事象の意味や意義を多面的・多角的に考察する力について実態調査を行った。「九州地方の人々は、どのように自然を生かしたり、克服したりしているか」という質問に対し、中核とする地理的事象と一つの地理的事象を関連付けて地域的特色について記述できた生徒が\*人、二つ以上の地理的事象と関連付けて記述できた生徒が\*人、地理的事象を関連付けていなかったり、記述できなかった生徒が\*人であった。このことから本学級の生徒は、地理的な事象の意味や意義を多面的・多角的に考察することに課題があることが分かった。

(3) 指導観

本単元の指導では、単元の前半で、交通・通信を中核として、他の事象と比較・関連付け、多面的・多角的に地域的特色を捉えていく。その際、毎時の学習活動を①グローバルな視野で関東地方の地域

的特色を捉えていく活動と、②ローカルな視点で結城市に住む自分を軸にして、関東地方の地域的特色を捉える活動で構成する。①では、日本や世界との結び付きを含めて関東地方の地域的特色を捉えていく。②では、自分の生活との関わりから、他地域と比較・関連付けながら関東地方の地域的特色を捉えていく。その際、生徒にとって切実性がある地域的課題を見いだすことで、自分とのつながりで関東地方の地域的特色を捉えることができるようにする。単元の最後には、交通・通信の発達と地域的課題を関連付けて捉えた地域的特色を再構成する学習活動を設定する。まず、単元の前半で見いだした地理的な事象を総合し、関東地方の地域的特色を捉える。次に、関東地方の持続可能な発展を考え、交通・通信と、自然環境や人口・都市、産業を関連付けて検証する活動を行う。その際、自分を軸にして自分の生活との関わりから関東地方のよりよい発展について考えることで、単元の前半で身に付けてきた見方・考え方を働かせ、地域的特色を再構成することができるようにする。これらの学習活動の工夫を通して、地理的な事象の意味や意義を多面的・多角的に考察する力を育成していきたい。

5 単元の指導計画（7時間扱い）（◎…「評定に用いる評価」、○…「学習改善につなげる評価」）

時	学習内容・活動	知識	技能	態度	評価方法・留意点等
見 い だ す	1 地図帳を使い、関東地方で行ってみたい場所までの経路を確認する。				<ul style="list-style-type: none"> <li>地図を使い、目的地までの経路を確認することで、自分の生活と交通網とのつながりに目を向けることができるようにする。</li> <li>関東地方の自然環境の特色を捉え、都市の空間的位置関係を大まかに把握することができるようにする。</li> <li>主題図と人口分布図を比較し、どのような所に人口が集中しているのかを確認する。 知①：関東地方の自然環境や交通・通信の特色を理解しているか見取り、理解が不十分な生徒には、作成した主題図と人口分布図から特色を考えるよう助言する。 【ワークシート】</li> <li>関東地方の交通網の変化を基に考えることで都心と地方を結ぶ縦の交通網と地方と地方を結ぶ横の交通網があることに気付くことができるようにする。 思①：交通・通信の発達と人口・都市を関連付けることができているか見取り、交通網がどのような場所に整備されているかに注目するよう助言する。 【ワークシート】</li> <li>茨城県の交通網が整備された歴史についても触れ、結城市がどのような役割を果たしていたのか、人々の生活がどのように変化してきたか考えるようにする。</li> </ul>
	2 関東地方の主題図を作成する。				
	3 人口分布図を見て、どのように交通網が整備されているのかを予想する。	○			
	4 関東地方では、なぜ放射状に交通網が発達したのかを考える。		○		
	5 「フォーカスタイム」 主題図に結城市やを書き込み、結城市がどこに位置し、他の地域とどのようにつながっているのかを捉える。				
	2 1 関東地方の中で人口が増えているのはどのような場所かを予想する				<ul style="list-style-type: none"> <li>茨城県の人口増加率の主題図を提示し、結城市と比較・関連付けながら考えることで身近な課題として関心を高める。</li> <li>都心に人口が集中している理由や背景と考えられる地理的な事象を、「おかげカード」に記入することを知らせる。</li> </ul>
	2 学習課題を確認する。 関東地方の人口や都市には、どのような特色があるのだろうか。				

見 い だ す	<p>3 都心に何が集まっているのかを調べ、都心に人口が集中している理由をカードにまとめる。</p> <p>4 「フォーカスタイム」 結城市と那須塩原市を比較し、那須塩原市の人口が増えている理由を考える。</p> <p>5 単元を貫く学習課題を設定する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 交通・通信の発達には、関東地方の産業や人々の生活に、どのような影響をあたえているのだろうか。 </div> </p>	○	<p>知①：交通網の広がりや都心の人口の集中とを関連付けることができていない生徒を見取り、それぞれの資料を読み取る視点や凡例を示すことで、都心に人口が集中している理由を理解できるようにする。 【カード】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新幹線を使い、都内へ通勤をしている人がいることや那須塩原市の新幹線通勤補助制度を知らせ、交通網の発達が与える影響について考えることができるようにする。</li> <li>人口を増やそうとする市の立場に立つことで、多角的に考察することができるようにする。</li> </ul> <p>態①：学習への関心が低く、自分との関わりから課題に対する予想をもつことができていない生徒を見取り、生徒にとって身近な地理的な事象を紹介し、課題意識を高める。 【観察】</p>
比 較 ・ 関 連 付 け る	<p>3 1 なぜ郊外の大型スーパーに人が集まるのかを予想する。</p> <p>2 本時の学習課題を確認する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 関東地方の商業には、どのような特色があるのだろうか。 </div> </p> <p>3 インターネット通販で注文した商品が、すぐに届く理由について調べ、関東地方の商業の特色と、商業が発展した理由をカードにまとめる。</p> <p>4 「フォーカスタイム」 結城市と商店街が存続している栃木市、川越市を比較し、結城市の商店街が衰退した理由と解決策を考える。</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>買い物に関する身近な生活の様子を取り上げることで、自分の生活とのつながりを感じ、本時の学習への関心を高める。</li> <li>インターネットで注文した商品が届いたことを知らせ、その生産地からどのように届いたのか自由に予想する。</li> </ul> <p>知①：交通網の発達と商業の発展とを関連付けることができていない生徒を見取り交通が発達することでどのような変化が生じるか助言し、関東地方の商業の特色を理解することができるようにする。 【カード】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>結城市の商店街と他地域の商店街を比較・関連付けて考え交通網の整備と生活の変化に気付くことができるようにする。</li> </ul> <p>思①：交通・通信の発達により、人々の生活が変化したことを多角的に捉えることができていない生徒を見取り、商店街の人や高齢者など様々な人の立場で考えるよう助言する。 【ワークシート】</p>
	<p>4 1 工場から家に自動車が届くまでの経路を予想する。</p> <p>2 本時の学習課題を確認する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 関東地方の工業には、どのような特色があるのだろうか。 </div> </p>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車メーカーや車種についてのアンケート結果を知らせることで、本時の学習への関心を高める。</li> <li>購入した自動車が工場から家にどのようにして輸送されるのかを自由に予想することで、交通網に目を向けることができるようにする。</li> <li>工場の場所を示し、地図帳を使い、経路を確認することを知らせる。</li> </ul>

比 較 ・	3 関東地方の工場の立地について調べ、関東地方の工業の特色と、工業が発展した理由をカードにまとめる。	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>関東地方の工場分布図を提示し、どのような場所に工場が集中しているか捉え、その理由を考えるように知らせる。</li> </ul> <p>知①：高速道路の整備と工場の分布を関連付けることができている生徒を見取り交通網の主題図を示し、高速道路が整備されたことで、何が可能になったかを考えるよう助言する。 【カード】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>那珂市の木内酒造と比較することで、海外との結び付きや、空路についても気付くことができるようにする。</li> </ul> <p>思①：交通・通信の発達が工業に与える影響を多面的に捉えることができている生徒を見取り、具体的な事例を取り上げ、どのような影響があるのかを考えることができるようにする。</p> <p>【ワークシート】</p>
	4 「フォーカスタイム」 守谷市や取手市、那珂市のビール工場と比較し、結城麦酒醸造の第二工場建設地を考えグループで検討する。		
関 連 付 け る	5 1 茨城県、結城市の農業生産額に関するクイズをする。		<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの学習を振り返り、都市が広がり工業化も進む中で農業も盛んであるという意外性から本時への関心を高める。</li> <li>結城市の野菜がどこに出荷されているのか予想し、地図帳で出荷先までの経路を確認するよう知らせる。</li> <li>郊外で農業が行われていることを示す主題図と交通網の主題図を提示し、農業が盛んになった理由を考えるよう知らせる。</li> </ul> <p>知①：交通網の整備と農業の発達とを関連付けることができている生徒を見取り交通網が整備されたことで何が可能になるか、消費者はどのようなニーズをもっているか考えるよう助言する。</p> <p>【カード】</p>
	2 本時の学習課題を確認する。 関東地方の農業には、どのような特色があるのだろうか。	○	○
3 関東地方の野菜作りについて調べ、関東地方の農業の特色と、農業が発展した理由をカードにまとめる。			
4 「フォーカスタイム」 結城市で生産された野菜がどこに、どのようにして出荷されているのかを予想し、真岡市や嬭恋村より出荷量を増やすにはどうすればよいか考える。			
総 合 す る	6 1 本時の学習課題を確認する。 関東地方は、どのような地域だといえるだろうか。		<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ内で話し合いながら、カードを操作し、交通・通信の種類ごとに分類する。</li> <li>分類したカードの中で、関連付いているものを整理する。</li> </ul>

<p>総合する</p>	<p>2 これまで作成してきたカードを、グループで操作し、交通・通信の種類ごとに分類、整理する。</p> <p>3 整理したカードを基に、関東地方の地域的特色を特色文にまとめる。</p> <p>4 「フォーカスタイム」 交通・通信が私たちの生活にどのような影響を与え、どのような役割を果たしているのか考える。</p>	<p>○</p>	<p>思①：交通・通信の発達と地域的特色を関連付けることができていない生徒を見取り、その特色が何のおかげで見られるのかをカードを基に考えるよう助言する。 【観察】</p> <p>知②：交通・通信の発達とその他の事象とを関連付けて、地域的特色について表現している。 【ワークシート】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連付けられたカード、追記してきた主題図や「克服シート」を基にして、特色文を書くように知らせる。</li> <li>・これまで作成してきたカードを基に、「それらの交通・通信が無くなってしまったら」という視点で考えることで、交通や通信の役割や働きに気付くことができるようにする。</li> </ul>
<p>再構成する</p>	<p>7 1 本時の学習課題を確認する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 結城中イノベーション会議  ～よりよい関東地方に進化させよう～ </div> </p> <p>2 関東地方の交通網を見直し、改善すべき点を考える。</p> <p>3 グループでそれぞれが考えた改善点を基に持続可能な発展かどうかの検証を行う。</p> <p>4 全体でプレゼンテーションを行う。</p>	<p>◎◎</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習で見いだした関東地方の地域的課題を基に、学習課題を設定する。</li> <li>・関連付けられた「おかげカード」や、学習内容を追記してきた主題図や「克服シート」を活用して考えることで、捉えた地域的特色を再構成することができるようにする。</li> <li>・個人で交通網を見直した後、グループで持続可能な発展かどうかを検証するよう知らせる。</li> </ul> <p>思①：交通・通信の働きや役割と地域的特色を関連付けて、地域的課題の解決策を記述している。 【ワークシート】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境、人口・都市、商業、工業、農業観光の6つの視点で持続可能な発展につながるかを検証するよう知らせる。</li> </ul> <p>態①：関東地方の地域的特色を捉え、よりよい社会の実現に向け、主体的に地域的課題の解決策を考えていたか見取る。 【観察】</p>